

研究名：小児外科疾患を抱える患者のトランジション外来における

成人移行支援の現状と課題

1．研究の目的

成育医療研究センターでは、2015年9月より「患者さんとともに大人になりゆくことをサポートする外来」としてトランジション外来を開設しました。トランジション外来では患者さん主体の成人医療への移行支援を目的とした自立支援と成人医療機関への移行を視野に入れた診療連携の支援調整を行っています。

開設後より小児外科疾患を抱える者さんにつきましても、トランジション外来で自立支援と成人医療機関への移行に向けた支援を継続してきました。そこで本研究の研究目的は、小児外科疾患を抱える患者さんのトランジション外来での成人移行支援の現状と課題を明らかにします。本研究の成果は、今後、トランジション外来で関わるさまざまな成長発達段階にある子どもや他領域の疾患患者さんの成人移行支援の示唆を得ることになります。

2．研究の方法

研究対象：当センターで2015年9月～2023年12月31日までに外科医師からの依頼でトランジション外来を受診した患者さんです。

研究期間：倫理審査委員会承認後から2024年12月31迄

研究方法：これまでトランジション外来を受診した患者さんの診療記録・看護記録・問診票から、患者さんの年齢・性別・初回面談時の問診内容、看護師による移行支援プログラムの記載内容を抽出します。

3．研究に用いる情報の種類

トランジション外来受診時の年齢・性別・初回面談時の問診内容・看護師の移行支援プログラムの記載内容等

患者さんの氏名など、本人を特定出来る一切の個人情報は調査対象ではなく、個人情報は保守されます。

4．情報の公表

研究内容は学会発表や学術論文の形で公表する予定です。

5．研究実施機関

6．お問合せ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

また、情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としますので、令和6年4月末までに下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

○照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

国立成育医療研究センター 看護部 外来副看護師長（紙屋千絵）

住所：〒157-8535 東京都世田谷区大蔵 2-10-1

電話：03-3416-0181（内線：2301）

○研究責任者：

国立成育医療研究センター看護部外来 紙屋千絵